本信夫日薬会長は「法改正

開会式であいさつした山

回日本薬剤師会学術

師として。」をメインテーマに24分科会、210題の口頭発表、461題のポ スター発表を中心に、薬剤師を取り巻く様々な課題について討議を繰り広げた。

同県での大会開催は初めて。全国から約8400人が参加。「人として、薬剤

第51回日本薬剤師会学術大会が23、24日の2日間、石川県金沢市で開かれた。

日薬学術大会を担当する山

| 靖明氏に薬剤師綱領の盾が

もの。昭和薬大の

64人、聖マリ医力

大の4年

て実りある1日となったよ も盛り上がり、学生にとっ

参加した薬学生からは

生123人の合計の

## (第三種郵便物認可)

数年前に「週刊現代

療現場でいくらか混乱が 作用が取り上げられ、医

中吊り広告で見かけま 同様の記事を新聞広告や た。今でも時折、各誌で 見られたことがありまし

号)」では、全国民必読『日 018年8月18、25日 れているとか、派手な見 ら大半はフランスに限ら 条件付きで使用すると しにしてはチグハグで 欧州としなが

ドイツ、イギリス)では 薬」の表をよく見ると、 医療先進国(フランス、 について書かれていまし 使ってはいけない薬」 「欧州で使っていない 日本以外のアメリカな

全く触れられていません どの国々の使用状況には

と落ちで記事を構成する とデメリットがあり、 とえば「薬にはメリッ のも自由なことではあり すし、好みのストーリー 最後のまとめには、 読者は「使ってはいけな 注意が向くのは自然など い薬名リスト」に大方の 誌面をシフトさせている 含めた医療や健康問題に とかと思います。 週刊誌メディアが薬を

作用のエビデンスを詳し

く示すことは困難である

るためその薬の効果・副

かと思いますが、

日ごろ疑問に思って いること、読者に訴え たいことなど内容は問いません。採用者には 薄謝を差し上げます。 FAX (03-5821-8757) また はEメール(henshu@ yakuji. co. jp〕での投稿 をお待ちしています。

かも数行で感想的なも もあるのかもしれませ ントがほとんどで、し 本文では、「使うべ

われています。どのメ 編集とは言えないでしょ の自由が保障されていま ディアも、基本的に報道 致命的な問題があるとい 「情報の信頼度」という もともと週刊誌には、

きたい」とあったりしま 私には思えます。一般の するひとつの免責表現と 分にあった選択を心がけ す。過激なタイトルに対 度に恐れるためにも新た な副作用情報を知ってお たい」「過度ではなく適 のは部数の激減が背景に

年頃に比べて半分以下の 21・7万部で、1994 24・7万部、週刊ポスト 26 - 5万部、 落ち込みです。読者の大 春37・2万部、 おおよそですが、週刊文 あるようです。資料によ していると指摘されてい ためこうした記事を連発 齢化に伴って部数が落ち 部分は中高年で、その高 計で週間当たりの部数は 週刊新 ネット、月刊誌、週刊誌 に受けやすく、権威が大 などのメディア報道を真 は、『新聞、TV、インター を利用しています。 せん。私も今ではネット ことがありません。ネッ は平積み週刊誌が売り切 ますので実状は分かりま 配信のマガジンもあり 般的に日本人の多く

の副作用記事と

情報リテラシー

うきらいがある』といわ 称される人やその世界の 好きで特に「専門家」と 教育については、やはり 薬剤師が積極的に関与し ていくべきかと思いま

やスキャンダルものより

こうした話題は、政治

## 川県で初めての開催

検討会で進められている」



報

務を変えるこ の議論は、薬 とするための 剤師の基本業 は広がってき や役割の範囲 た」と述べ、 薬機法改正 中森慶滋大会運営委員長

望を、薬剤師の持つ力を医 が集ったのは、不安より希 「薬剤師は変化の波に翻弄

れている」と話した。 官の信濃正範氏が代読。「モー 辞は、文科省大臣官房審議

(石川県薬剤師会会長) は

一の基本的な役割には変わり 的な概念に大きな変化は加 |と言及。「わが国に薬律が 0年を経た現在では薬剤師 制定されて以来、その基本 の、その機能 はないもの | 薬剤師や薬局にとって目指 のになると期待している」 すべき方向を明確に示すも の信頼を一瞬にして水泡に 帰するかのような、薬剤師 上げてきた薬剤師、薬局へ また、「長年に渡り築き

されている」と指摘。「失 自身の目に余る行為が散見 信頼を回復することが急 墜しかかっている薬剤師の 本真司氏が代読。「複数の して管理、指導を行うこと りつけ薬剤師として服薬情 医薬品を服用する高齢患者 の増加が予想される。かか 省医薬・生活衛生局長の宮 厚生労働大臣の祝辞を厚労 来賓祝辞では、加藤勝信

地域包括ケアシステム構築 の一翼を担うことが求めら により、在宅医療の推進や 報を一元的、継続的に把握 その役割と責任を学ぶ。引

会会長らが祝辞を述べた。 院議員らが姿を見せた。

さらに、谷本正憲石川県

る」と強調した。 務実習への協力を期待す き続き良き助言者として実 このほか来賓として松本純 知事、安田健二石川県医師

式典の最後には、来年の るグループワークを実施し 時並行して課題症例に関す の多職種連携教育(IP E) セミナーを初めて開催 た後、発表会、総括を行っ した。両大学の2会場で同 マリアンナ医科大学と合同

各専門職の役割を学び、 チーム医療の意義と共に、 職種連携のためのチーム ワークと情報共有の重要性 多

数年前の副作用報道の時

で、高校生くらいまでに

テラシー」の教育が大切

ためには「メディア・リ

やさしい自然を人に、暮らしに。 **SENEF**A

|た。その後の懇親会でも薬|を理解する目的で開催した 盛会となった。 における多職種連携協働、 IPEセミナーは、医療

昭和薬科大学は15日、 聖 学生と医学生が交流を深め

としてどのように地域や社 先輩方の姿を見て、薬剤師

学生は、現場で活躍する諸 たな実務実習が始まる。薬

会に貢献していくべきか、

来年の大会を担当する山口 県薬剤師会の中原靖明会長 (右) に薬剤師綱領の盾が 引き継がれた 口県薬剤師会の会長、中原 | 引き継がれた。

## マリ医大とIPEセミナ

療の中で発揮するため」と | デル・コアカリキュラムが

語りかけた。

が参加した。

グループで課題討議、盛会に終了 昭和薬大

改訂され、来年2月から新

ので、それぞれ医 例のうち1課題に 医療問題をテーマン 成の20グループに分かれて 大学1グループ7 場、薬剤師の立場 携、在宅医療など、 シー、医療機関と薬局の連 者や認知症、ポリス 行った。課題症例は、 議論するグループロ 前に配布した二つの 当日のセミナー

はってそのまま外出できる 火を使わないお灸

見方を詳しく教えるよう 聞の読み方、TVなどの のハイスクールでは、 とありました。アメリカ チェックして判断する」 書に「複数の情報源を 本の高校生の国語参考 行う必要があると。日

薬の情報リテラシー」

温熱が3時間。ゆっくりあたためたい時に最適です。







発売元 セネファ株 式会 社 〒526-0244 滋賀県長浜市内保町77番地 http://sennenq.co.jp 製造 せんねん灸株式会社 TEL:0749-74-0556 FAX:0749-74-0336 😿 0120-78-1009 を終えた。その後の 説する総括を行い ナイザーが二つの 結果を発表した後、 グループワークの

合った。

解決策を話し

|が次年度の実務実習先であ

から問題

交流を持てた学生同士

師の立 ししたも

度が高かったと考える。今

常に良い経験であり、満足

は、「学生たちにとって非

た昭和薬大の渡部一宏教授

IPEセミナーに関わっ

ピミナー オーガ 議論の

くれるモチベーションにつ る聖マリアンナ医科大学で 切磋琢磨して実習に臨んで

藥事曰報

た」などの感想が聞かれた。 話すことができ、楽しかっ

薬のことなら 薬事日報ウェブサイト

http://www.yakuji.co.jp/

仕事のお供に。

>を通じて医学生と仲良く

いて各

8人編

ークを

た」「医学生と同じ目線で いように頑張ろうと感じ なれた」「医学生に負けな

ヘッドラインニュース、 新製品情報など配信中。 広告も募集中。